

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人佛子園 ネットBe星が岡ステーション		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		～ 令和7年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		～ 令和7年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門の講師による様々なサークル活動や月に1度のおでかけ活動	毎週曜日ごとに専門の講師の方に水泳やトランポリンをはじめとする運動の講座やクッキングやおでかけ活動などを実施しています。	日々活動の様子は写真に撮っておたよりで周知したりしているが、実際に保護者のかたに活動している様子を見に来ていただく機会など増やして子供たちの成長と一緒に分かち合う場を作っていきたい。
2	親子で楽しめる活動の実施	夏休みや冬休みを利用して保護者の方と一緒に楽しめる活動を企画しています。夏はイワナ掴みや流しそうめん、冬にはクリスマス会など実施しています。	保護者同士のつながりを深める目的もあるので、さらに多くの保護者の方に参加していただき親睦の場となるように開催時期や日程など考えていく必要がある。
3	保護者や子ども達のニーズに沿った個別支援計画書の作成 きている	定期的な保護者面談をすることにより、保護者のニーズをくみ取り個別支援計画を作成しています。	保護者懇談の実施に加えて、個別支援会議において学校や各連携機関の方の意見を取り入れられるような仕組みを整えていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自事業所以外他施設との関わる機会が少ない	事業所内には広い中庭や体育館があるため地域へ出て活動することがなかった。	近くに学童クラブや公園があるので、今後は計画しながら関わる機会を持てるように活動の中に取り入れていきます。
2	スタッフの支援スキルの向上	福祉経験が少ないスタッフもいるので、不適切な支援につながらないようそれぞれの障がい特性に合わせた支援を行えるようにしていきたい	研修や学習会に積極的に参加し、知識を増やす機会を設けるようにしていきます。
3			